

群馬大学に期待すること

群馬県の国際化と公教育

教職員
対象

2018年

9月26日 水 13:00-14:00

教育学部 N棟3階【大会議室】群馬大学荒牧キャンパス

講演会

13:00-13:45

群馬大学に期待すること ～群馬県の国際化と公教育～

講師：徳江 基行 氏 (伊勢崎市教育長)



13:45-14:00 意見交換・質疑応答

群馬県の“国際化”は急速に進んでいる。平成29年12月現在、県内外国人住民数は、53,510人であり、前年比では10.3%増加している。人口に占める外国人の割合「外国人住民率」は全国都道府県別で、東京都、愛知県に次いで群馬県が平成28年には、全国3位(2.7%)になった。この群馬県の外国人住民率は、8年前全国1位の東京都のそれよりも高い。特に県内で外国人住民数の最も多い伊勢崎市では急激な外国人住民の増加があり、現在1万2千人を超え、外国人住民率は6%に迫る。

このように、群馬県の“内なる国際化”が進む中で、教育における様々な問題・課題を中心に、群馬大学に期待することを公教育の専門家の視点から、お話しいただく。

主催：群馬大学教育学部・群馬大学国際センター

問合せ：027-220-7204 (教育学部総務係)

kk-kyouiku1@jimu.gunma-u.ac.jp